



NetEyez バージョン 3.1

リリースノート

2024/6/27

2024/6/27: NetEyez V3.1 初版

1. 本リリースについて

1.1. モデル

本リリースは下記のモデルに適用可能です。

- NTEZ-01GC-R2 (1GbE NetEyez Distributed モデル)
- NTEZ-10GM-R2 (1/10GbE NetEyez Distributed モデル)
- NTEZ-10GM-S-R (1/10GbE NetEyez Security Distributed モデル)

NTEZ-10GM-SP-R および NTEZ-10GM-S-P に対応するパッケージは開発中です。

1.2. アップグレードについて

- NetEyez V2.5.x 以前、および NetEyez Security V2.0.x 以前から本バージョンにアップグレードする際は、これまで取得したデータを引き継ぐことはできません。出荷時の初期状態にリカバリされます。
- NetEyez V3.0.1 からのアップグレードは、スクリプトの適用により取得データを引き継ぐことができます。

2. NetEyez V3.1 での主な変更点

1. NetEyez と SYNESIS の連携をサポートし、SYNESIS のキャプチャセッションやトレースファイルが NetEyez で解析できる  (SYNESIS Next) が利用できるようになりました。
2. ネットワーク管理とセットアップを改善し、netplan を利用するように変更しました。[#5549]
3. [エクスポート] ボタンで情報を取得する際に、進行中であることを分かるようにしました。

3. NetEyez V3.1 で修正された主な問題

1. Splunk からのログデータのインポートおよびエクスポートが正しく機能しない不具合を修正しました。

2. 指定するタイムレンジで、レポート作成処理と監視履歴表示処理で使うタイムレンジの右端を一致させました。[#4970]
3. 「分析」という用語を「解析」に変更しました。
4. 6ヶ月以上 loC の更新がなかった場合、その後に loC が更新できなくなる不具合を修正しました。[#5519]
5. セキュリティイベント詳細に[コンテンツ]と[PCRE]の情報が表示されない不具合を修正しました。[#5518]
6. デコードページのフィルタで “&&” を使用すると、それ以降のフィルタが無効になる不具合を修正しました。[#4960]
7. [設定]>[監視]>[NetEyez]>[支店]を編集すると、名前のサフィックスに「_Branch Office」が追加される不具合を修正しました。[#4460]
8. [VLAN] Site-VLAN モーダルの[設定]>[モニタ]>[サイト]>[VLAN]で、VLAN ID の例がセミコロン(;)ではなくコロン(:)で表示される不具合を修正しました。
9. [TopN Attacks] で地図をズームする前と後で件数が異なる不具合を修正しました。[#5400]
10. [TopN Attacks] で地図を拡大するとピンが消える不具合を修正しました。[#5401]
11. 管理者ユーザが管理者からアナリストに役割を変更できない不具合を修正しました。[#5576]
12. NetEyez SaaS と loC ダウンロード機能がプロキシ経由で動作しない問題を修正しました。[#5553]
13. 設定ファイルの誤りで loC ダウンロードに失敗した場合、OS の使用領域が増え続ける不具合を修正しました。[#5623]

4. NetEyez V3.1 における制限事項

- 1 SYNESIS Next では、管理ポートのリンク速度が 1G の場合のみ動作検証済です。
- 2 データソースにキャプチャセッションを指定した場合、セキュリティイベントのダウンロード及びデコードはサポートしていません。
- 3 設定のインポートおよびエクスポートは、SYNESIS プローブ設定をサポートしていません。
- 4 V3.0.1 から V3.1 のアップグレードでは、キャプチャセッションのファイルパス解析に ILM ポリシーが適用され、トレースファイルの解析結果を引き継ぐことができません。
- 5 SYNESIS Next では、直近の時刻を含む時間範囲を選択すると、ロールアップタスクが進行しているためデータが一致しない場合があります。このような不一致を避けるには、1 時間前の時間範囲を選択してください。
- 6 1 回に解析できる SYNESIS のキャプチャセッションデータは 50GB に制限されています。
- 7 NetEyez と SYNESIS のタイムゾーンが同じ場合のみ SYNESIS Next が正しく動作します。
- 8 loC ライセンスの期間判定ロジックに誤りがあり、有効期間内であっても IntSights および Proofpoint の更新ができない場合があります
 - 本不具合は次回のリリースで修正予定です
- 9 プロキシ設定がある環境で、Snort Business のダウンロードに失敗する場合があります
 - 本不具合は次回のリリースで修正予定です

5. これまでのバージョンでの主な変更点

5.1. NetEyez Version 3.0 での主な変更点

- 1 NetEyez Security と NetEyez のデータが統合されました。
- 2 コネクションフローに対して Inbyte/Outbyte および InPacket/OutPacket を表示するようになりました。
- 3 エキスパート・システムがサポートされるようになりました。
- 4 DLC と VLAN をサポートしました。
- 5 プロトコル設定ページでは、DPI がサポートする設定可能なプロトコルのリストが提供されます。ただし、分析対象のプロトコルを決定する際には、ポート設定よりもプロトコル・スニффイングが優先されることに注意する必要があります。
- 6 IP ベースのサイトとの混同を避けるため、VLAN ベースのサイト情報を持つすべてのウィジェットの名前を変更しました。
- 7 開始時刻と終了時刻の両方を追加することにより、ベースラインアラーム設定モダルの「ベースライン更新時刻」をより明確にしました。
- 8 アプリケーション統計のサポート
 - 8.1 アプリケーション毎の統計情報が表示されるようになりました。
- 9 チャート
 - 9.1 ベースライントレンドチャートに現在の平均値が表示されるようになりました。
 - 9.2 データ選択のアイコン切り替え時やページの切り替え時にもズームイン・アウトの状態を記憶するようになりました。
- 10 テーブル
 - 10.1 ホストペアの通信量でソートできるようになりました。
- 11 NetEyez Security
 - 11.1 NetEyez Security の Event Manage でステータス別に重複イベントを統合しました。
 - 11.2 CVE、SNORT-ID、スコアなど、NOT オペレーター、IDS、IOC のセキュリティ固有の詳細を組み込んでイベントフィルタリングを強化しました。
 - 11.3 IoC データベースが最新年度のデータに基づいて更新されるようになりました。
 - 11.4 セキュリティイベントのメタデータ・セクションに、ASN 情報、場所、シグネチャ ID、MITRE 攻撃情報、マルウェア・ファミリーなどの脅威インテリジェンス情報を充実させました。
- 12 キャプチャアクション
 - 12.1 キャプチャの一時停止と再開が可能になり、キャプチャ中にフィルタを変更することが可能になりました。
 - 12.2 SNMP アラーム通知に基づくキャプチャアクションが可能になりました。
- 13 キャプチャ・アップロードファイル
 - 13.1 同時に複数のキャプチャとアップロードファイルを選択して削除することが可能になりました。
 - 13.2 外部ストレージファイルへのデータキャプチャのためのトレースバンカーをサポートしました。
- 14 サイトの強化

- 14.1 支店/VIP/サイトを分けて扱い、VLAN もサイトとして扱うようになりました。
- 14.2 CSV ファイルからサイトの登録が可能になりました。
- 15 Eメール通知
 - 15.1 複数宛先の E メール通知をサポートしました。
 - 15.2 イベント通知設定でアカウント名無しの E メールサーバを設定出来るようにしました。
- 16 その他
 - 16.1 デコードの詳細ペインにパケット番号を表示するようにしました。
 - 16.2 アラームとレポートのスケジューリングを分けて扱うようになりました。
 - 16.3 リアルタイム解析中は IP グローバル検索ボックスがグレイアウトされるようになりました。
 - 16.4 新たに KPI に関するマニュアルがメニューアイコンから表示できるようになりました。
 - 16.5 中国語のローカライズをサポートしました。

5.2. NetEyez Version 2.5 での主な変更点

- 1. ベースライン トレンド チャートの表示が出来るようになりました。
- 2. NPB (ネットワーク・パケット・ブローカー) のようなチャンネル トラフィック 集約機能が利用できるようになりました。
- 3. 再試行回数ウィジェットとマルチキャスト ウィジェットが追加されました
- 4. TopN 内に加えてデータベースから IP アドレスが検索できるようにしました
- 5. レポートに加えてアラームの通知も出来るようになりました。
- 6. メール通知でのアラーム内容のカスタマイゼーションが可能になりました。
- 7. メール通知でのメールサーバ設定が改善されました。
- 8. 個々のアラーム ステータスを管理出来るようになりました。
- 9. 新しいベースライン アラーム (グローバル-CRT,NRT,ART) が追加されました
- 10. チャンネルベースの使用率アラームが追加されました
- 11. データ収集>キャプチャページにキャプチャされたファイルを [すべて削除]する オプションが追加されました
- 12. 設定>監視>一般ページにデータの復元/バックアップのための GUI を追加しました
- 13. トレンド チャートを改善しより高い粒度で表示できるようになりました
- 14. リストテーブルの列幅が調整可能になりました。
- 15. 大きなトレース ファイルをデコードする場合にプログレス バーを表示し、進捗が見えるようにしました。
- 16. リソース不足時の警告を CPU、メモリについて発し、ディスクの不足の場合は第 1 閾値で警告、第 2 閾値で警告・停止動作が追加されました
- 17. 使用している ELK のバージョンを(v7.10 から v8.3)に更新しました。
- 18. T-shark のバージョンを (v3.2.3 から v3.6.5) に更新しました。
- 19. 新たなフィルタ (フロー、プロトコル、サイト) をリアルタイム解析と、キャプチャに適用できるようになりました。
- 20. サイトフィルタに替えてリアルタイム解析およびデコード用のパケット フィルタが使用できるようになりました。
- 21. Kibana Web ページへのアクセスを HTTPS で開くようにしました。

22. [解析] -> [ネットワーク] -> [プロトコル] タブの下にあるすべてのテーブルに [パケット] 列を追加しました。
23. 秒ベースのトレンド チャートをサポートしました
24. パフォーマンスページにあらたにリトライトトレンドチャートが追加されました。
25. ソフトウェアフィルタがリアルタイム解析に適用されているときには自動的にフィルタ名を含むキャプチャファイル名を付けるようになりました。
26. 不明のアプリケーション名を“UNKNOWN”から“プロトコル+ポート番号”に変更しました。
27. V2.0B948 の設定をインポートすることが出来るようにしました。
28. ローカライズされたレポートが生成されるようになりました。
29. (出荷時のオプションでパケット ドロップ通知が追加されました。)

5.3. NetEyez Version 2.0 での主な変更点

1. NetEyez マネージャにより複数の NetEyez を管理できるようになりました。
2. 利用率トレンドチャートを全ての解析画面で表示できるようになりました。
3. レポートテンプレートに新たなウィジェットが追加されました。
4. ホスタブを設計し直しました。
5. 標準のダッシュボードを無効に出来るようになりました。
6. ホスト統計をタブ表示に変更しました。
7. 他のウィジェット上の IP をクリックしてホスト統計タブに移動できるようになりました。
アクティブモニタリング機能を明示しました。
8. パフォーマンスの解析結果を解析 > アプリケーション > パフォーマンスページに集めました。
9. テンプレートの時間設定を改善しました。
10. トレンドチャートの縦軸設定の変更が可能になりました。
11. ベースラインアラームをサポートしました。
12. 使用している OS を (Ubuntu20.4) に更新しました。

5.4. NetEyez Version 1.6 で追加された主な機能

1. LLC マルチキャスト解析に対応しました
2. 設定のインポート/エクスポートができるようになりました
3. 解析->アプリケーション->一般ページでリモートアクセスとプロキシサーバーを無効にするオプションの追加
4. サイト表示から Global を削除し、Others を追加(Others は定義済みサイト以外の残りのトラフィックです)
5. レポート PDF のフォーマット変更：単一ページに凝縮された PDF ページを複数ページに分かれるよう変更
6. プロトコルの設定で UDP と TCP 両方に対応 (Synesis と同様)

5.5. NetEyez Version 1.5 で追加された主な機能

1. パフォーマンス監視 ダッシュボード
2. ホストベース統計表示
3. Microsoft アプリケーション解析
4. チャネルグループ解析機能
5. IP マルチキャスト・ブロードキャスト解析機能
6. アプリケーションテーブルの追加（解析 > アプリケーション > 一般）
7. プロキシ設定とアラーム
8. AART KPI

5.6. NetEyez Version 1.0 の主な機能

1. アプリケーションのパフォーマンスを見える化します
2. ネットワークのパフォーマンスを見える化します
3. ダッシュボード画面でネットワークの全体状況を分かりやすく表示します

6. これまでのバージョンで修正された主な問題

6.1. NetEyez Version 3.0.1 で修正された問題

1. 並列処理のデッドロックにより解析結果が表示されない場合がある不具合を修正しました
2. 累積した DNS レコードの検索結果が上限を超えた場合にログイン処理が正常に行われぬ不具合を修正しました

6.2. NetEyez Version 3.0 で修正された問題

1. CSV/PDF フォーマットのエクスポートから単位が削除されました。
2. [設定]>[監視]>[NetEyez] [支店]の[新規]ボタンを押した時に表示されるモーダルウィンドウの IP 範囲テキストボックスにエラーアイコンが表示された場合、キャンセルしてウィンドウを再度開くと消えるようになりました。
3. セッション・タイムアウト時間が、カーソル・ボタンと直接入力で設定された値の下限に一致するようになりました。
4. [解析]>[NetEyez] 画面において、[支店] タブの表の "設定" ボタンがアナリスト権限で正しく表示されるようになりました。
5. 以下の様々なセクションにおけるソートの問題が解決されました：
 - ◆ [監視とレポート] > [作成レポート] テーブルの「説明」列
 - ◆ [支店]テーブルの並べ替えボタン。

- ◆ [設定]>[アラーム]タイトル、[設定]>[アラーム]アラーム説明フィールド、[設定]>[アラームスケジューラ]説明および有効フィールドの並べ替え。
- ◆ [監視とレポート] > [レポートスケジューラ] で、有効な状態を正しくソートするようにしました。
- 6. 日本語/中国語の設定で英語のタイトルが表示されるなど、言語関連の問題が修正されました。
 - ◆ [設定]>[監視]>[サイト]>[IP 範囲]の説明欄が検索できるようになりました。
 - ◆ [設定]>[監視]>[サイト]>[VLAN] の説明フィールドが検索可能になりました。
- 7. [アラーム]>[アラーム] 画面の [クラス] タブおよび [ホスト] タブに、アラーム説明ポップアップが表示されるようになりました。
- 8. セキュリティベータ版の修正 - フィードバックのバグを修正しました：
 - ◆ アラーム設定内容がアラームメールに正しく表示されるようになりました（テストメールのみ）。
 - ◆ [キャプチャ] セクションの [フルストップ] ステータスの日本語説明が正確になりました。
 - ◆ デコードにおいて、クエリルールケースの不一致が修正されました。
 - ◆ 標準テンプレートを選択した場合、カスタム脚注の内容が誤って表示されることがなくなりました。
 - ◆ アプリケーション・クラス名の入力時に英語以外の文字を入力すると、不適切なエラーメッセージが表示される問題を修正しました。
 - ◆ ダッシュボードでネットワークレポートを有効にすると、[ダッシュボード]>[トポロジー]ページが表示されなくなる問題を修正しました。
- 9. IP 範囲にサイトを指定して解析すると、すべてのサイトが Others になる問題を修正しました。
- 10. ブランチ設定/VIP/サイト]モーダルウィンドウの IP 範囲テキストボックスにエラーアイコンが表示されている場合、キャンセルしてウィンドウを開き直してもエラーアイコンが表示されたままになる問題を修正しました。
- 11. [監視とレポート] 日本語/中国語の設定でも、名前フィールドの「国別トップ脅威」が翻訳されない問題を修正しました。
- 12. [設定]>[監視]>[IP 範囲]で新しい IP アドレス範囲を作成する際、[説明]フィールドを空白のまま保存すると、説明フィールドに「null」が書き込まれる問題を修正しました。
- 13. [ダッシュボード]ウィジェットに[サイト内 VLAN]を追加した状態で、ユーザダッシュボードの[監視履歴]で日時を指定しても[サイト内 VLAN]ウィジェットが更新されない問題を修正しました。
- 14. [設定]>[ユーザ管理] ユーザ写真を設定しても、ユーザ編集モードのユーザ写真項目にファイル名が保存されない。
- 15. [設定]： PDF/CSV ダウンロード時のファイル名を修正しました。
- 16. [設定]>[イベント通知]で通知ルールを Syslog に設定した場合、ポート番号が未入力でも通知を保存できるようにしました。
- 17. TopN ノード/TopN アプリケーション/TopN ホストウィジェットで TopN を設定できるようにしました。
- 18. TopN VLAN において、ロケールを日本語に設定しても TopN が英語で表示される問題を修正しました。
- 19. 左側メニューラベルとページラベルの不一致を修正しました。
- 20. 電子メール通知なしのリアルタイムイベント検出の問題を修正しました
- 21. [設定]>[監視]>[Site]>[VLAN]の有効化/無効化スイッチが機能するようになりました。
- 22. セキュリティのために fluentd プラグインを修正しました。
- 23. ドリルダウンリンクを国際化対応しました。

24. Slack イベント通知の URL エンコーディングの問題を修正しました。
25. 様々なパスで異なる VM バージョンをインストールすると Zeek が起動しなくなる問題を解決しました。
26. ホスト統計において、選択した時間範囲が 1 時間を超える場合、個々の IP の帯域幅と応答時間のトレンドグラフが正しく表示されない問題がありました。これを修正しました。
27. [ダッシュボード] > [アプリケーション]画面の[TopN Web]ウィジェットのタイトルが日本語の場合のみ "トップ NN ウェブ "になる問題を修正しました。

6.3. NetEye Version 2.8 で修正された問題

1. ナビゲーションメニューで検索モードに入った後、サブメニューを開いたままにできなくなりました。
2. IP マトリックスチャートに関する問題を解決し、ブラウザの CPU 負荷を軽減しました。
3. 日本語ロケールが選択されている場合でも、NetEyez/解析/アプリケーション/全般のベースライン表示オプションが正しく日本語で表示されるようになりました。
4. カスタムダッシュボードが pcap データソースをサポートしていなかった問題に対応しました。
5. ベースラインアラーム設定（ベースライン更新時間、ベースラインリセット時間を含む）に変更が加えられました。
6. ベースラインアラーム設定 GUI のベースライン・アラーム・ステータスは、"有効/無効 "という明確なラベルが追加され、すべてのアラーム・ステータス設定のテキストが標準化されました。
7. アメリカ合衆国の重複した項目や、左側のメニューとページラベルの不一致など、地図関連の問題が解決されました。
8. セキュリティ セクションの CSV ファイルエクスポートにおける翻訳の問題を修正しました。
9. 「トレンド」タブのネットワーク・デバイス・ページでデータを拡大する際に発生する表示データ損失の問題を修正しました。
10. 以下の国際化バグを修正しました。
11. [設定]>[イベント通知] 日本語/中国語を設定した場合、イベントカスタマイズモーダルの「システムアラーム」が翻訳されない。
12. [設定]>[監視]>[フィルタ]>[イベント] 日本語/英語設定時、イベントフィルタ作成モーダルの「NOT」が正しく表示されない。
13. [設定]>[セキュリティ]>[IoC リンク] 日本語設定時、編集モーダルアイコン項目のボタン名が「ブラウズ」と表示される。
14. 言語を切り替えても表やページボタンの文言が変わらない。
15. [設定]>[アラーム]日本語設定時、閾値検証エラーの文言が正しくない。
16. [設定]>[アラーム] 日本語/中国語設定時でもタイトルが英語表記になる。
17. [設定]>[セキュリティ]>[BeatSensor] データがない状態で言語を切り替えると、"LIST_TABLE_CONTENT.isEmpty "と表示される。
18. [設定]>[監視]>[サイト]>[VLAN] 画面において、VLAN ID が範囲外の場合に表示されるエラーポップアップが英語のままである。
19. [設定]>[モニタ]>[プロトコル] DPI タブに登録できない問題を修正しました。

20. [設定]>[モニタ]>[NetEyez]画面において、[支社]タブで列幅が十分あるにもかかわらず、テーブル内の IP アドレスが省略される問題を修正しました。
21. Description "フィールドに長い文字列を入力すると、"Range "以降のカラムが操作不能になる問題を修正しました。
22. [設定]>[アラーム] 全画面表示のツールチップがずれる問題を修正しました。
23. [解析]>[アプリケーション]>[HTTP] > [ユーザーエージェント]の表の見出し「Web サーバーエージェント」を修正しました。
24. [設定]>[モニタ]>[NetEyez] 日本語/中国語の設定でも、「インターネット帯域幅」のプルダウンに「カスタム」と表示される問題を修正しました。
25. [設定]>[チャンネルグループ] 有効化スイッチにマウスオーバーするとツールチップが表示される問題を修正しました。
26. [解析]>[DLC]画面の Site-VLAN タブで、テーブルの "パケット "でソートするボタンが動作しない問題を修正しました。
27. [設定] メニュー項目名とパンくずが一致しない問題を修正しました。
28. [監視とレポート] パンくずリストが正しく表示されない問題を修正しました。
29. [アラーム]>[アラーム] 画面の [クラス] タブと [ホスト] タブにアラーム説明ポップアップが表示されない問題を修正しました。

6.4. NetEyez Version 2.7 で修正された問題

1. セキュリティイベントの国選択で、攻撃が記録された有効な国のみが表示されるようになりました。
2. トレンドチャートの右端にあるペイロードグラフにデータが表示されないことがありました。
3. 設定をインポートすると、ELK からトレース解析結果に関連するログが削除され、トレースのステータスが解析可能に変更されるようになりました。
4. 選択した時間範囲が 1 時間を超える場合、個々の IP の帯域幅と応答時間のトレンド グラフが正しく表示されないことがありました。
5. 利用可能なデータがない場合、ファイル監視画面の概要タブにグラフが表示され無くなりました。
6. デコードページの[名前を付けて保存]機能が強化され、ファイル拡張子が pcap または pcapng 形式でない場合、赤い警告が表示されるようになりました。
7. 新しく作成されたアカウントのパーミッションを変更することが出来るようになりました。
8. キャプチャ期間として 19 桁以上の値を分単位で入力する場合、テキストボックスの右側にカーソルを移動すると指数変換されることがありました。現在、最大値は 1 ヶ月に相当する 43200 分に設定されています。
9. キャプチャ期間を分単位で 1 ヶ月に制御できるようになりました。
10. 1 時間以上を選択した場合、ホストベースの統計が表示されない。
11. プロトコルの編集が有効になりました。
12. 中国語のチャンネル名をデコードすると文字化けする不具合を修正しました。
13. TopN Thread by Country ページでトレンドチャートの設定が反映されないバグを修正しました。

14. いくつかの国際化バグの修正を行いました。

6.5. NetEyez Version 2.6 で修正された問題

1. 設定されたレポートロゴがデフォルトのものに戻される問題を修正しました。
2. ブランチ、VIP、およびサイトの定義で、IP アドレス、サブネット、またはアドレス範囲が重複していると、不正な解析結果が発生することがありました。
3. リアルタイム監視の際に IP グローバル検索ボックスがグレーアウトすることがありました。
4. ウィジェットの時間選択が最大化されたビューで機能しませんでした。
5. ウィジェット/テンプレートのオプションとして 10 が復元される問題を修正しました。
6. ソート方向のトグルが、タブを再訪すると戻されていました。
7. バイトソートでデータが表示されないことがありました。
8. Setting-> Monitor-> Protocols -> Classes タブページで表示されるリストの数を変更しました。
9. レポートテンプレート編集画面でのアノテーション開始位置を修正しました。
10. pCap ファイルの解析完了通知が表示されませんでした。
11. [解析]>[NetEyez]タブと[設定]>[監視]>[NetEyez]タブの表示順を揃えました。
12. リモートアクセスタブのトレンドチャートの表示単位を "ns "から"ms"に訂正しました。
13. [プロトコル] タブ> [ホストベース統計] タブ> [ネットワーク] の [プロトコル] タブでグラフが描かれるようになりました。
14. [概要]タブ以外を表示中に[解析]>[ネットワーク]を再選択すると、「概要」タブの表示に切り替わらなくなる問題を修正しました。
15. ユーザ/アプリケーションのバイトソートに関する不具合が解消されました。
16. サイト設定でサイト名を重複して登録・更新した場合に正しいエラーメッセージが表示されるようになりました。
17. テンプレート内のウィジェットを自動削除する問題を修正しました。
18. 整数の 1 桁と小数点以下のラベルを非表示にする機能
19. アプリケーションベースの統計情報をバイト単位でソートすることが出来るようになりました。
20. 不正確な注釈「ある有名な SaaS サービスはここにあります」の表示を修正しました。
21. ナビゲーションメニューで検索モードに入った後、サブメニューを閉じられるようになりました。
22. グループ名が重複するチャンネルグループを登録・更新する際に、不適切なメッセージが表示される問題が解決しました。
23. デコード詳細ペインにフレーム番号を追加しました。
24. ナビゲーションがローカライズされない、「No Data」が翻訳されない、トレンドチャートで I18N サポートされないなどの国際化バグを修正しました。
25. ポート番号の設定可能な範囲が不正確でした。ポートに関連するすべてのモダルが修正され、それに従って更新されるようになりました。
26. ホスト統計 - 選択した時間範囲が 1 時間を超える場合に個々の IP の帯域幅と応答時間のトレンドグラフが正しく表示されるようになりました。

6.6. NetEyez Version 2.5 で修正された問題

1. データベースのレコード数のオーバーフローの発生を抑制しました。
2. エージング速度が改善されました。
3. いくつかのウィジェットのタイトルをより意味のあるものに改善し分りやすくしました。例: 「パフォーマンス」をマイクロソフトのパフォーマンスに変更
4. 利用可能ステータスに Marginal (限界) を追加しました。現在、Excellent、Marginal、Critical ステータスになっています
5. メールアドレスの名前に「-」を使えるようになりました。
6. テーブル ウィジェットは、幅を調整し、アラームの詳細列にすべての情報を表示できるようになりました。
7. [解析] - [アプリケーション] - [パフォーマンス] の [サイト トレンド チャート] をクリックすると、サイト テーブルが表示されます。
8. 言語の選択に基づいてレポートの生成が行われるようになりました。
9. カスタマイズされたアラームの説明の詳細が正しくなりました。
10. ユーザ/アプリケーションのバイトソートが正しく行えるようになりました。
11. B948 の設定をインポートした後に、ポート スキャンのしきい値を小さくしてもハングする事が無くなりました。
12. 管理者ユーザを削除できなくなりました。
13. タイトルと説明をスケジューラ リストと新しいスケジュール モーダル ボックスで一致させました。
14. ホストリストのホスト 2 列には元のホスト IP アドレスが表示されなくなりました。

7. これまでのバージョンでの制限事項と不具合

7.1. NetEyez V3.0 での制限事項

1. フロー、プロトコル、サイトを含むすべてのフィルタでの NOT 操作のサポートはありません。
2. 集計ステータスのオン・オフを切り替えると、ES に記録された統計と KPI が削除されます。
3. アラームの標準の閾値が一部ユーザズガイドに記載の値と異なります。
4. エージングにより過去の解析結果を消去した場合にも名前解決の結果は保持されますが、ユーザズガイドに明確に記載されていません。
5. IP チェックサムエラーがあるパケットについての動作がリアルタイム監視とそれ以外 (pcap などの解析) で異なります。リアルタイム監視ではそのパケットについてはパケット数、バイト数を 0 としてカウントします (ネットワークアプリケーションはチェックサムエラーパケットについては正しいパケットの再送を要求します)。pcap ファイルなどの解析ではそれらも観察されたパケット数、バイト数としてカウントします。(これは人工的にチェックサムの再計算をしないで作成されたチェックサムエラーが含まれるパケットを解析するための便宜上のもので)。
6. アプリケーション別統計機能についてユーザズガイドに記載されていません。

7.2. NetEyez V2.5 で既知の不具合

1. トレンドチャート上の一部は英語での表示になります。
2. ページを移動するとズームイン・アウトの状態が引き継がれないことがあります。
3. リアルタイム監視モードではトレンドチャート上の選択情報は、30 秒毎にリセットされてしまいます。
4. 新たなキャプチャ時に既存のキャプチャファイルの名前を指定してもワーニングなしに上書きします。
5. ナビゲーションメニューで検索モードにした後にはサブメニューを閉じられなくなります。
6. 支店、VIP 及びサイトの定義で、IP アドレスやサブネット、アドレスレンジが重複すると、正しい解析が出来ません。現在、各カテゴリ内での重複は避けるようにワーニングメッセージが表示されますが、カテゴリを跨いだチェックは行われません。重複があると、少なくとも次のような症状が発生します。
 - (ア) NetEyez ビューの支店ウィジェットに解析結果が表示されない。
 - (イ) 解析>NetEyez の支店タブで最初に All が選択されていても結果が表示されない。特定の支店を選択すると表示されるようになる。
 - (ウ) 支店やサイトについてのサブネット定義が正しく反映されない。

7.3. NetEyez V2.5 での制限事項

1. 旧バージョンからの更新パッケージはサポートされません。新規インストールのみサポートされます。
2. データベースのフォーマットが変更されたため、旧バージョンからのデータの移行はサポートされません。バックアップ/リストアは V2.5 間のみで可能です。
3. トレンド チャートの拡大/縮小のステータスは、選択したページでのみサポートされます。ページを離れた後、ステータスは元に戻ります。
4. 新しいキャプチャ ファイル名がすでにキャプチャ リスト テーブルにある場合、警告は表示されません。既存のものは上書きされます。
5. IP アドレスなどのトレンド チャートでの選択は、リアルタイム モードで 30 秒でリセットされます。
6. トレンド チャートでの I18N サポートはされません。
7. ナビゲーションメニューで検索モードに入った後、サブメニューを閉じることができなくなります。
8. TopN ホスト ウィジェットにスクロールバーが表示されない。また、線が枠外に表示されます。
9. NetEyez v2.0 B948 および v2.0 Patch B961 から NetEyez2.5 への設定のインポートには次の問題があります。レポートとテンプレート ページ、設定>監視>一般ページ、およびユーザが作成したイメージはインポートできません。
10. 支店、VIP 及びサイトの定義で、IP アドレスやサブネット、アドレスレンジの重複をチェックされない場合があります。現在のバージョンでは、この 3 つのカテゴリ内での重複は避けるようにワーニングメッセージが表示されますが、カテゴリを跨いだチェックは行われません。
11. リアルタイム監視（データソースに監視を選んだ場合）で IP グローバル検索を行うと、30 秒毎に検索は中止されます。
 - (ア) 検索ボックスの内容や IP グローバル検索のチェックボックスの設定はそのままであるにもかかわらず、30 秒毎に検索は中止されます。回復するには IP グローバル検索のチェックボックスのチェックをトグルしてください。

12. IP がリストされるテーブルの検索をソート機能と組み合わせた場合の振る舞いについて

- (ア) 検索はテーブル内の全てのコラムの内容を対象としますが、IP グローバルサーチでは IP アドレスだけが検索対象になります。
- (イ) ソートはデータベース全体に対して行われます。この時 TopN のみが表示されるため、ソートの順序に応じて表示される内容が変わります。また、通常の検索では表示される TopN の全てのコラムを対象として検索がおこなわれますが、IP グローバル検索では IP アドレスだけが検索対象になります。
- (ウ) 特にこれらを組み合わせると、表示結果が直感と異なる為に違和感を覚える場合があります。
- (エ) 将来のバージョンではソートの範囲を変更し、表示内容に違和感を覚えにくいように改善する予定です。